「アッラーは善行において信仰者に不正を働かない。彼はそれゆえに現世において与えられ、来世において報われるのだ

アナス・ブン・マーリク（彼にアッラーのご満悦あれ）によれば、アッラーの使徒（アッラーからの平安と祝福あれ）は言った： 「アッラーは善行において信仰者に不正を働かない。彼はそれゆえに現世において与えられ、来世において報われるのだ。一方、不信仰者は現世においてアッラーのために行った善行ゆえに食を与えら
れはするものの、やがて来世へと到着すれば、それでもって報われる善行はない。」 [صحيح] [رواه مسلم]

預言者（アッラーからの祝福と平安あれ）は信仰者に対するアッラーの恩寵と、不信仰者に対する公正さについて説明する。 信仰者は、行った善行の褒美を減らされることがない。彼はその服従において、現世においてよいものを与えられ、来世においてはそれゆえに報われる。場合によっては、その報いが来世にまで全て取っておかれることもある。 一方、不信仰者は現世において行った善行の報いを、現世の善の形でアッラーから受け取ることになる。やがて来世へと到着しても、それでもって報われる褒美はない。なぜなら現世と来世の両方において役立つ善行は、それを行う行為者が信仰者である必要があるためである。

http://www.sunnah.global/hadeeth/ja/show/65015